



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

高等院校日语专业基础阶段系列教材

基础日语

听力教程 2

审订 吉冈英幸 修刚 徐一平

总主编 曹大峰

主编 侯仁锋





普通高等教育“十一五”国家级规划教材
高等院校日语专业基础阶段系列教材

基础日语

听力教程 2

Jichu Riyu Tingli Jiaocheng

审 订 吉冈英幸 修 刚 徐一平

总主编 曹大峰

主 编 侯仁锋

副主编 王精诚 横山纪子

执 笔 (按姓氏笔画)

王 晶 王精诚 沈丽芳 张 玉
张 桦 张 桦 张新艺 侯仁锋
梁高峰子 梁高峰 横山纪子



高等教育出版社 · 北京
HIGHER EDUCATION PRESS BEIJING

图书在版编目 (C I P) 数据

基础日语听力教程. 2 / 侯仁锋主编. —北京: 高等教育出版社, 2011. 1

ISBN 978 - 7 - 04 - 030739 - 9

I. ①基… II. ①侯… III. ①日语 - 听说教学 - 高等学校 - 教材 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 245941 号

策划编辑 李 炎 责任编辑 张博学 封面设计 王凌波
版式设计 刘 艳 责任校对 张博学 责任印制 朱学忠

出版发行 高等教育出版社
社 址 北京市西城区德外大街 4 号
邮政编码 100120

经 销 蓝色畅想图书发行有限公司
印 刷 北京鑫海金澳胶印有限公司

开 本 889 × 1194 1/16
印 张 13.5
字 数 410 000

购书热线 010 - 58581118
咨询电话 400 - 810 - 0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landaco.com>
<http://www.landaco.com.cn>
畅想教育 <http://www.widedu.com>

版 次 2011 年 1 月第 1 版
印 次 2011 年 1 月第 1 次印刷
定 价 37.00 元(含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

物料号 30739 - 00

高等院校日语专业基础阶段系列教材

- 总 策 划** 祝大鸣（高等教育出版社） 曹大峰（北京日本学研究中心）
- 审 订** 吉岡英幸（早稲田大学）
修 刚（天津外国语学院） 徐一平（北京日本学研究中心）
- 总 主 编** 曹大峰（北京日本学研究中心）
- 副总主编** 篠崎摂子（国際交流基金）
林 洪（北京师范大学）
翟东娜（北京师范大学） 潘寿君（北京第二外国语学院）
张慧芬（北京外国语大学） 赵华敏（北京大学）
侯仁锋（県立広島大学） 吴英杰（对外经济贸易大学）
- 分册主编** 林 洪（北京师范大学） 潘寿君（北京第二外国语学院）
张慧芬（北京外国语大学） 赵华敏（北京大学）
侯仁锋（県立広島大学） 孙成岗（洛阳外国语学院）
翟东娜（北京师范大学） 李运博（天津外国语学院）
- 中方审阅人** 修 刚（天津外国语学院） 徐一平（北京日本学研究中心）
曹大峰（北京日本学研究中心） 林 洪（北京师范大学）
- 日方审阅人** 吉岡英幸（早稲田大学） 篠崎摂子（国際交流基金）
横山紀子（国際交流基金） 松浦とも子（国際交流基金）
今井直美（早稲田大学） 河住有希子（早稲田大学）
- 电子教案主编** 吴英杰（对外经济贸易大学） 王 信（国际关系学院）
- 策划/助理** 李 炎（高等教育出版社） 朱桂荣（北京日本学研究中心）
张博学（高等教育出版社）
- 特别鸣谢** 本系列教材的编写得到日本笹川日中友好基金的支持和资助

总序

随着我国改革开放和经济建设的发展,日语已经成为我国普通高等教育外语学习人数仅次于英语的语种。但是,与英语相比,我国高等院校日语专业目前使用的基础教材大多仍以语法结构为纲,偏重以教师讲授为中心,内容与大学生的智力水平和社会实际需求尚有差距,综合(精读)、会话、听力、写作等课型的教材自成体系,尚未形成系统配套,在培养自主学习、学习策略、交际能力等方面的效果还不够理想,且不能很好地适应信息社会 and 经济发展对我国日语人才培养的迫切要求。为了尽快改变现状,我们基于多年的科研成果,与高等教育出版社联合策划并在教育部“普通高等教育‘十一五’国家级规划教材”中立项(2006年9月公布),推出了这套理念创新、内容实用、体系科学并具时代特色的日语专业基础阶段系列教材。

本系列教材以大学本科日语专业零起点学生为适用对象,通过两学年的教学,使学生掌握日语的基础语言知识和社会文化常识,练好听说读写译综合技能的基本功,培养基本的跨文化交际能力和创造性学习的意识,以顺利通过全国高等院校日语专业四级考试和日本语能力二级考试,并为进入三四学年的学习做好各方面的准备。

编写方针和特点:

1. 基础起步,系列配套,连贯各门课程,融合知识技能

作为高校日语专业基础阶段的系列教材,此次共推出《基础日语综合教程》(主教材1~4册、教参1~4册、练习册1~4册)、《基础日语听力教程》(主教材1~4册、教参1~4册)、《基础日语口语教程》(1~3册)、《基础日语写作教程》(1~2册)等四个系列。各教材均贯穿新的教学理念,相互关联并各有重点,体现知识和技能的融合,为学生提供一套能够学用结合、互动促进的配套教材。

2. 以学为本,话题领先,改革教材体制,导入全新模式

以学生为中心,以话题或语言活动为主线,导入任务型教学模式,改革以语法结构为纲和以教师为中心的教材体制;激发主体意识,重视学习策略的培养,提高学生协作发展的能力;采用突出重点、精讲多练、探索性学习等方针,促进学生对词汇语法的习得和综合语言运用能力、跨文化交际能力的发展。

3. 贴近时代,内容多样,培养人文素质,体现通才教育

以当今世界的多元文化和现代人的多样性生活为主要内容,选用客观真实的素材介绍日本等不同的社会与文化,在反映全球科技和文化最新成就和信息的同时,穿插富有哲理性和感染力的东西方文明精髓,提供符合当今大学生学习需求且有利于融会贯通、可持续发展的学习内容。

4. 更新手段, 立体教学, 运用现代技术, 保证教学质量

运用现代技术, 为主教材配套多媒体光盘及练习册, 培养学生自主学习和运用信息工具的能力。为使用本教材的教学单位配套教学参考书和开放式PPT电子教案, 以帮助教师了解和适应本教材的理念和教学程序, 有效地实现立体化教学, 保证教学质量。

5. 全面涵盖, 打造精品, 聚合集体智慧, 吸收各家之长

本系列教材的编写团队由中日两国多年从事日语教育的专家和富有经验的大学教师组成, 以教育部颁布的专业规范、教学大纲和考试大纲为依据, 教材内容和练习还参照了日语能力考试(JLPT)最新出题标准和形式。在教育部高等院校外语教学指导委员会和中国日语教学研究会的指导下, 我们针对全国各地相关院校的需求, 利用北京日本学研究中心开发的日语教材语料库和相关教学研究成果, 吸收国内外主要同类教材的长处, 提高了教材内容在语言知识、功能意念、任务能力、考试评测等方面的覆盖率。

本系列教材是集体科研和教学智慧的结晶, 它的编写和出版是在北京日本学研究中心和高等教育出版社的重视和支持下进行的, 同时得到中日两国以下大学和教育部门的教授、专家的鼎力合作和热心指导: 北京大学、北京外国语大学、北京师范大学、北京第二外国语学院、清华大学、对外经济贸易大学、国际关系学院、天津外国语大学、西安交通大学、洛阳外国语学院、早稻田大学、日本国际交流基金会日语国际中心、御茶水女子大学、大正大学、东京学艺大学等。

本系列教材的编写和出版还获得日本国际交流基金会和笹川和平财团的大力支持和资助。在此, 一并表示衷心的感谢。

本系列教材是高等院校日语专业教学和教材改革的一次大胆尝试, 难免存在不尽人意和疏漏之处。我们恳切希望专家、学者以及使用本教材的老师和同学提出意见, 以便不断修订完善, 使本教材更好地为日语专业的教学一线服务, 更好地为日语专业人才的培养服务。

高等院校日语专业基础阶段系列教材

编写委员会

2010年10月

前 言

本教材是在充分吸收了第二语言习得关于听解研究成果，总结多年高等院校日语专业听力教材编写经验的基础上编写而成。

第二语言习得研究表明，一门外语的掌握，必须有大量的输入才能实现。不言而喻，“听”就是输入的一个重要途径。

我们日常生活中的听解，主要是为了获取信息。但当我们把日语作为学习目标听时，在获取信息的同时，还有一个重要的目的，就是“获得语言习得所必需的输入”，也就是我们通过“听”来学习语言。

那么，怎么听才能更有效地实现上述两点呢？这是本套听力教材编写的最大命题，我们在编写前充分地认识到了这一点，在编写中时刻遵循这一点，在审稿时重点检查这一点。所以本教材具备了以下一些特点：

1. 教材如一部电视剧本，设计了出场人物，可以让学生在教材中找到自己的投影，学生和出场人物在语言学习上一起成长、进步，使教材具有较强的针对性。
2. 本教材以话题为主线，重点培养学生的应用能力。通过每课的实际场景设计使学生在现实中遇到类似情况，可以做到能听会说。
3. 经中日双方专家、作者的反复讨论、修改和试用，确保了教材与现实生活接轨，保证了应用场面、语言行为和语言本身的自然性。
4. 一个完整的听的活动过程应该由“听前（前作业）”、“实听（本作业）”、“听后（后作业）”三部分组成。“听前”热身，包括激活相关背景知识等；“实听”强调体验听解策略，以完成各种听力任务；“听后”则强化语言输入和输出的衔接，以达到学习语言、巩固提高语言交际能力的效果。本教材每课都是按照这个结构编成的。
5. 本教材明确地导入了听解策略，通过体验实例，让学生认识听解策略，使用听解策略，以培养其能够更有效地去听的能力。
6. 在“实听”练习中，不是简单地检查听前给出的任务，而是设计成在听的过程中如何启发、引导、帮助学生听懂，完成听前给出的各种任务要求。例如，如何预测、如何推测、如何提问等。
7. 听力课的一个前提是，让学生听“包括有不理解部分的输入”。因此教材可能显得有些难，但我们根据听解活动有目的地听的真实情形，设计成只听与目的相关的内容，则化难为易了。即该听懂的地方必须听懂，与目的无关之处可以忽略不计。
8. 本教材是多年从事日语听力教学与科研的中日知名专家、教授合作的结晶，早稻田大学的吉冈英幸教授、日本国际交流基金会日语国际中心的横山纪子教授、早稻田大学的河住有希子博士，从理论到实践给予编者诸多精辟的指导，并参加了部分编写工作。正是由于中日双方共同讨论，反复切磋，精雕细琢，才保证了本教材具有很好的信度和效度。

使用说明

听和说是语言交际中一对交互性行为,了解日语口语(尤其是日常口语)的特点有助于理解自然环境下的交际内容。日语日常口语在语音语调、词汇、句法及冗余信息等方面有自己的特点,是构成真实听力的重要部分。因此,很有必要在日语听力教学中使用含有日常口语特点的真实听力材料,为学生日后的真实交际打下良好的基础。所以本册教材的听解材料首先具有这个特点。

在第一册我们学习了6个听解策略,在第二册主要通过对这6个策略的反复练习,旨在像母语听解一样,使用听解策略却不觉得它的存在,而如此达到使用自动化的目的乃至能熟中生巧。

教学安排

本教材以零起点的日语专业学生为对象,是一年级下学期的听力课程用书。本册教材共15课,是按每学期15周(16周扣除1周考试)计,每周2学时(2节课)编写,每2节课按100分钟编排内容,每周一课,一学期学完。

教学建议

1. 每课的“前作业”在10分钟之内完成,“后作业”在15分钟之内完成,其他时间用于做“本作业”。注意避免喧宾夺主。特别在本册的“前作业”中,有的给出了一点阅读材料,一定要一览而过,获取相关信息或词汇即可。一些设问,与第一册一样我们没有给出标准答案,因为个人情况不同,所答一定千差万别。请任课老师根据实际情况从内容和语言两方面评价同学所答,以引导、启发、鼓励为宜。

2. 每课安排了6个(个别5个或7个)听力材料(课文),是否在课堂上全听,请根据本校学生的具体情况而定。

3. 每一段课文基本上设计得听三遍让同学听懂,第一遍听大意、听主题、听梗概,第二遍听主要信息、特定信息,第三遍听细节、生词并推测其意。根据课文的难易度和同学的水平也可增加听的遍数。

一般每遍中都设有2问或3问,要提醒同学听前快速浏览本次的设问内容,这样才能完成本次听的任务。

但是,一定要注意听第一遍时,不要让同学提前看听第二遍、第三遍时的设问和选择项,因为看了后面的内容再去听会导致前面的一些设问无效。

4. 关于“推测”策略的练习,对“推测”的结果,我们给出了一个标准答案,如第1课中“おかえし”的推测,我们给出的答案是“找头”,但如果同学写出的答案是“找回”、“找给”或“零钱”等,只要意思接近,我们不妨也视为正确。

另外，在“推测”练习的相应录音中（听第三遍或第四遍时），序号和提示音乐分别表示相应“推测”线索的开始和结束，可以在提示音乐后暂停播放，以给同学作答的时间。

5. 本册的“シャドーイング”练习，要让同学只是通过听而跟说，做到真正意义上的边听边说。提醒同学注意准确性的同时，以练习语音语调语速为主。

6. “後作業”的“新しい言葉を学びましょう（（ ）の部分をディクテーションしましょう）”的听写部分由任课老师来读，语速、长短、次数请根据同学情况来定。“後作業”的“自分のことを話してみましよう”等练习，我们同样没给出标准答案，请任课老师根据同学所答酌情评价，但请注意引导同学使用本课的信息、与本课相关的信息，并使用本课学到的新词、新表达来发表。

案例

这里我们举3个案例，对本教材的使用方法进行具体的介绍。

案例1 第3课 聞き取り4

3. 次のタスクを見てから、三回目を聞きましょう。

次の（ ）の部分をひらがなで書き、(1)については、その意味を推測して中国語で書いてください。(2)については、その漢字を書いてください。

(1) 王麗：（ ）がよくて、昼間はとても暖かいんです。

推測：_____

我们认为听外语使用最多的策略应该是“推测”，所以本册教材设计了较多的推测练习。我们知道，一个新词在一个对话或短文中出现，不会是孤立存在的，一般在前言或后语中会有相关之处，如本练习的(1)，前言中的“明るくて”，后语中的“昼間はとても暖かいんです”，都是这个新词的相关部分，由此应该可以推测出这里应该是“朝阳”的意思。如此，推测练习，要注意引导同学去找推测线索。

案例2 第3课 聞き取り4

3. 次のタスクを見てから、三回目を聞きましょう。

次の（ ）の部分をひらがなで書き、(1)については、その意味を推測して中国語で書いてください。(2)についてはその漢字を書いてください。

(2) 田中：炊飯器もありますね。王さん、（ ）するんですか。

漢字：_____

这个练习是听音推测写出相应的汉字（漢字），对我们中国人来说，语言是音、义、字三位一体的，能写出字，意思当然就知道了。况且日语和汉语很多字义又相同，所以判断是否听懂，能否写出汉字往往是试金石。而汉字词的使用也是有语境的，如本题前言中的“炊飯器”就是推测“じすい”的汉字（漢字）的线索，由此应该推测出其

汉字是“自炊”。显而易见，这也是一种十分有效的培养推测能力的训练。

案例3 第5课 聞き取り6

(王さんはゼミで調べた内容を発表している。)

1. 次のタスクを見てから、聞きましょう。

次の文章には音が消えている部分があります。全体の流れに注意して、一回目を聞きましょう。

2. 次のタスクを見てから、二回目を聞きましょう。

①から④の音が消えている部分の内容を文脈から推測してください。チャイム音が鳴ったらCDを止めますから、推測したことを「____/____」の左に書いてください。

- ① _____ / _____
- ② _____ / _____
- ③ _____ / _____
- ④ _____ / _____

3. 次のタスクを見てから、三回目を聞きましょう。

①から④までの内容は何か、会話を聞いて自分の推測をチェックしましょう。聞いた内容はタスク2の「____/____」の右に書いてください。

这个练习抹去了要求推测的部分的录音（其实这些地方都是生词），先让同学听一遍，理解大致意思，之后听第二遍时，让其根据听到的大致意思来推测这里是个什么词，写在「____/____」的左边，然后听第三遍，第三遍是完整录音，听写出这个词。我们在部分同学中实验时，多数结果如下：

- ① 季节 / シーズン
- ② 需要、必要 / ニーズ
- ③ 贷出、赁贷 / レンタル
- ④ 变化 / 変わりました

显而易见，在听解过程中，这样推测生词，可将生词变为可以理解的词。同时达到了学习新的表达的目的。

通过这种练习让同学体会并掌握如何将“不理解”输入变为“可理解”输入。外语听力学习培养这种能力非常重要。

希望任课老师依据本使用说明，并根据自己的学生的水平更灵活地使用本教材。

主要登場人物

先生



佐藤宏先生
さとうひろしせんせい
日本語の先生
にほんごせんせい



阿部百合子先生
あべゆりこせんせい
日本語の先生
にほんごせんせい

学生



田中美紀
たなかみき
国際理解学部
こくさいりかいがくぶ



鈴木健一
すずきけんいち
文学部
ぶんがくぶ



張剛
ちやうこう
経済学部
けいざいがくぶ



王麗
おうれい
国際理解学部
こくさいりかいがくぶ



劉大海
りゅうたいかい
日本語学部
にほんごがくぶ



徐東
じやとう
国際理解学部
こくさいりかいがくぶ

前 作 業

第 1 課	買い物[1]	1	あなたはショッピングが好きですか	2
第 2 課	買い物[2]	12	中国ではどんな時に商品が安くなりますか	13
第 3 課	我が家	24	あなたの家はどんな家ですか	25
第 4 課	公園	35	あなたの家の近くに公園がありますか	36
第 5 課	引越し	46	部屋を借りたい時、どうやって探しますか	47
第 6 課	ホテル	57	あなたはホテルにとまったことがありますか	58
第 7 課	デート	67	あなたはデートをしたことがありますか	68
第 8 課	スポーツ	78	あなたはどんなスポーツが好きですか	79
第 9 課	修学旅行	89	あなたは旅行をしたことがありますか	90
第 10 課	道案内	100	目印としてどんなものがありますか	101
第 11 課	日本の大都市	111	日本の主要都市の名前が読めますか	112
第 12 課	交通機関	123	私達の周りにどんな乗り物がありますか	124
第 13 課	携帯電話	135	あなたはケイタイを持っていますか	136
第 14 課	インターネット	147	あなたはよくインターネットを利用しますか	148
第 15 課	電話	157	あなたは電話のかけ方と受け方に気を付けますか	158

目 录

	本作業	後作業	表現の説明	コラム	
	3	9	10	听力与口语(1)	10
	14	20	21	听力与口语(2)	22
	26	32	33	日常自然口语景观	34
	37	43	44	听力与口语(3)	44
	48	54	55	减音(1)	55
	59	64	65	减音(2)	65
	69	74	75	加音	76
	80	86	87	语音融合(1)	88
	91	97	98	语音融合(2)	99
	102	108	109	元音弱化	109
	113	119	120	语调(1)	121
	125	131	132	语调(2)	133
	137	143	144	无助词句子	145
	149	154	155	省略中的委婉或言外之意	156
	159	164	165	如何进一步提高听力	166

第

1

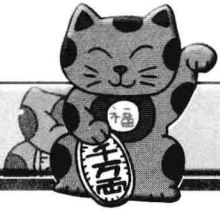
課



買い物 [1]

学習目標 学习目标

- ① 値段・数・形・サイズなどを聞いて理解できる／能听懂价钱、数量、形状、尺码等。
- ② 聴解ストラテジーの応用練習をする／综合练习运用听解策略。
- ③ 日本語の自然なリズム、イントネーションをシャドーイングで徐々に身につけていく／边听边说，逐渐掌握日语的自然节奏及其语音语调。
- ④ 日本語の自然な言い方と新しい表現をディクテーションやロールプレイで学ぶ／通过听写或扮演角色学习日语的自然说法和新的表达。



前作業

まえ さ ぎょう

キーワード提示

素材/材料
そざい

センチ/公分

レシート/收款条

支払い/付款
しはら

割引/打折
わりびき

紺色/藏蓝色
こんいろ

(イラストを参考にしながら) ペアで話し合みましょう



- 1▶ あなたはショッピングが好きですか。どんな時にショッピングをしますか。
- 2▶ ショッピングする時、何を重視しますか。
- 3▶ あなたの靴と服のサイズはそれぞれいくつですか。
- 4▶ 次のスカートは日本語で何と言いますか。言ってみてください。



①

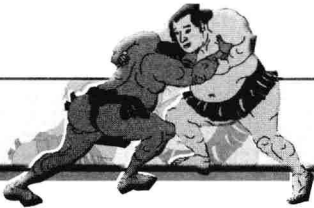


②



③

- 5 あなたのうちのテレビはどんなタイプですか。サイズはどのくらいですか。日本語で言ってみてください。
- 6 あなたはお土産を買ったことがありますか。誰にどんなものを買いましたか。



本作業

ほん さ ぎょう

聞きましょう

聞き取り

1

王麗さんはデパートで靴を買っている。

靴を買う時に、サイズのほかにどんなことを考えて選びますか。聞く前に考えて、下にご書いてください。

1. 次のタスクを見てから、聞きましょう。

(1) 王さんはどんな靴を買いましたか。



A.



B.



C.

(2) 靴のサイズはどれですか。

A. 22.5センチ

B. 23センチ

C. 23.5センチ

(3) この靴はいくらですか。

A. 13,000円

B. 10,400円

C. 20,000円

D. 9,600円

2. 次のタスクを見てから、二回目を聞きましょう。

(1) 王さんが買った靴の素材は何ですか。

A. ゴアデックス

B. コアデックス

C. ゴアテックス

D. コアテックス

(2) 素材の特徴をチェックしましょう。正しい答えに○をつけてください。

() A. 軽くて歩きやすい

() B. 厚くてしっかりしている

() C. 雨に強い

() D. 値段が安い

3. 次のタスクを見てから、三回目を聞きましょう。

次の () の部分をひらがなで書き、その意味を推測して中国語で書いてください。

(1) 店員：いらっしゃいませ。どのような靴を () ですか。

推測：_____

(2) 店員： () があって、汗を外に出してくれるんです。

推測：_____

(3) 店員：……こちら9,600円の () とレシートです。

推測：_____

4. あなたの予測は、設問の中にいくつ入っていますか。チェックしてみましょう。

聞き取り

2

王麗さんが靴売り場を出たら、隣の服売り場に田中さんがいた。

1. 次のタスクを見てから、聞きましょう。

(1) 田中さんは何を買っていますか。

A. ワンピース

B. ミニスカート

(2) 田中さんはどのサイズの服を買いますか。